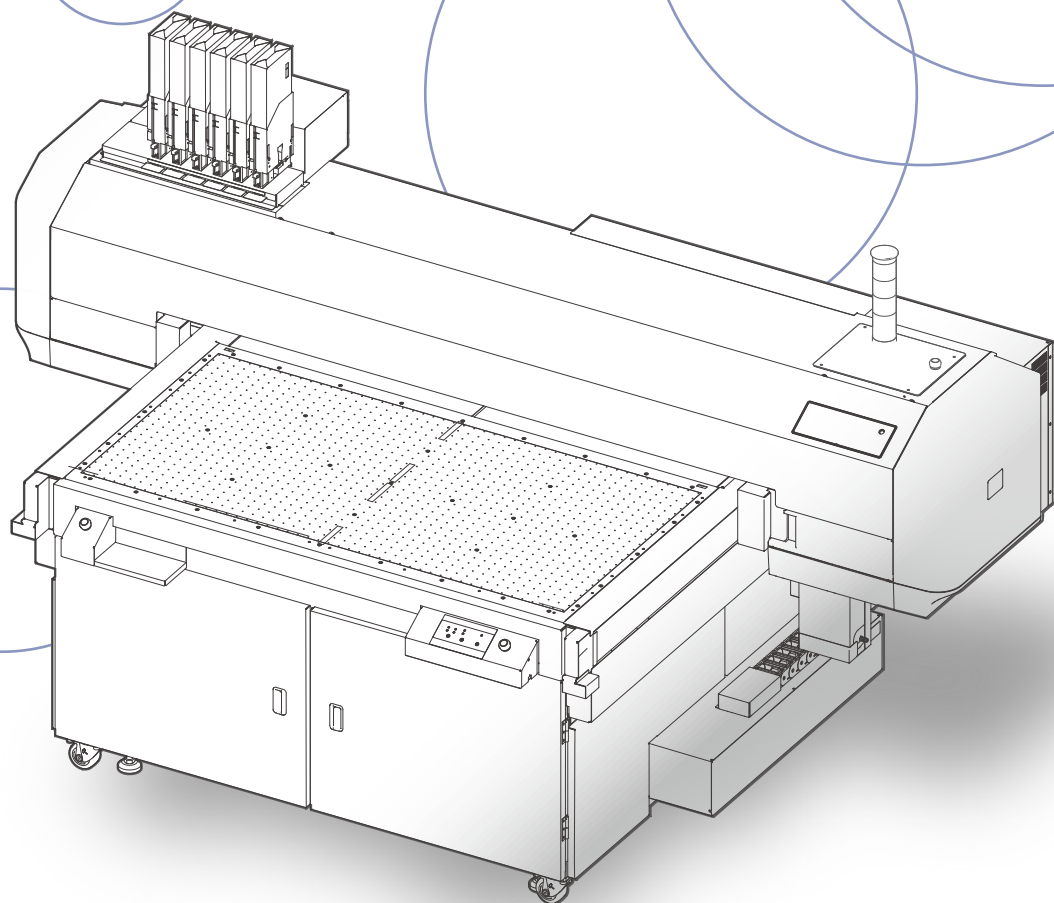


MUTOH

XPJ-1462UF

スタートアップガイド

開梱と組み立て



大切なお知らせ

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

受信障害について

本製品は弱い電波を出すので正しく設置・使用されていない場合には、ラジオやテレビの受信障害の原因となることがあります。

もし本製品がラジオ・テレビ受信の障害原因と思われましたら、次の方法を組み合わせて防止してください。

- 受信アンテナやフィーダーの方向を変えてみる
- 本製品の使用方向を変えてみる
- 受信機と本製品の距離を変えてみる
- 本製品と受信機とは別系統の電源ラインを使用してみる

本システム（きょう体と安全装置含む）は、クラス 2 レーザ機器です。

【注意】

本書および取扱説明書に規定した以外の手順による制御や調整は、危険なレーザ放射の被ばくをもたらします。

IEC 60825-1 Edition 3.0

【本システムのレーザ仕様】（きょう体を含む）

最大出力：1mW 以下、パルス持続時間：3 μ s、波長：655 nm

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

VerteLith は武藤工業株式会社の日本ならびにその他の国における商標、または登録商標です。

記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

- 本書の内容の全部または一部を、無断で複製・複製することを禁止します。
- 本書の内容につきましては万全を期していますが、万一ご不明の点や、誤り、お気づきの点がございましたら、弊社またはお買い求めの販売店にご連絡ください。
- 本書に記載された取扱方法以外の手順によって生じた故障、事故などにつきましては、一切責任を負いかねますのでご了承ください。

安全表示について 4

マーク表示について 4

設置前の確認 5

設置に適した場所 5

最小設置スペース 5

電源仕様 6

環境条件 6

開梱 7

開梱準備 7

プリンターの開梱 7

設置 12

プリンターの移動 12

固定材を取り除く 15

外装カバーの取り付け 20

LED 表示灯とフットスイッチの取り付け 23

プリンターの水平確認 24

水平の確認と調整 24

防じんカバー取り付け 26



お問い合わせ 30

安全表示について



マーク表示について

本書では、人への危害や財産の損害を防止するため、必ずお守りいただきたい内容をマーク表示しています。各マークが持つ意味を理解し、本製品を安全に正しくお使いください。




■指示を無視したり誤った取り扱い方で生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警 告	回避しないと死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注 意	回避しないと軽傷または中程度の傷害、または製品などの損害に結びつく可能性がある内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分して説明しています。

	してはいけない「禁止」事項です。 この中に描かれた図は、具体的な禁止の内容を示しています。
	必ず実行しなければならない「強制・指示」事項です。 この中に描かれた図は、具体的な強制・指示の内容を示しています。

■その他のマーク表示

 Important !	とくに注意したり、お守りいただきたい内容を記載しています。
 Note	補足説明や参考情報を記載しています。
	関連した内容の参照先を示しています。

Note

マーク表示中の本体の各部名称については、取扱説明書の「ご使用の前に」をご参照ください。

設置前の確認

設置前の確認

開梱

設置

プリンターの水平確認

防じんカバー取り付け



注意

- 本製品の重量は 500kg 以上（治具、インク、メディア、廃液を含む）になります。必ず本製品の重量に耐えられる床に設置してください。
- 本製品を移動する場合は、必ず 3 人以上で作業してください。
- 換気ができる場所に設置してください。インクの臭気により健康に悪影響をおよぼす可能性があります。
- この機器は子供がいる可能性がある場所での使用には適していません。

設置に適した場所

本製品は、以下のような場所に設置してください。

- 水平な場所
- 他の機器の振動が伝わらない場所
- 湿気やホコリの少ない場所
- 温度・湿度の変化が小さい場所
- 直射日光が当たらない場所
- 水などがかからない場所
- 風（冷暖房器具含む）が直接当たらない場所
- 電磁波などのノイズが少ない場所

最小設置スペース

本製品を設置するときは、以下のスペースを確保してください。

制限エリア

a= 1000 mm 以上

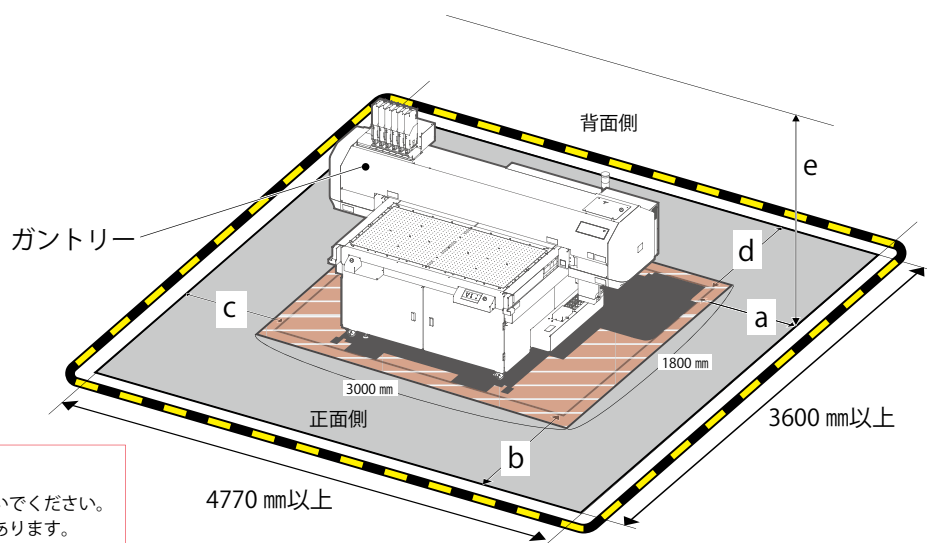
b= 1000 mm 以上

c= 1000 mm 以上

d= 1000 mm 以上

e= 2000 mm 以上

※e はフェンス等の必要な高さ



注意



斜線エリアの床上に物を置かないでください。
ガントリーと接触するおそれがあります。

本体サイズ

幅×奥行 : 2770mm× 1600mm

高さ : 1719mm

(ガントリー部 150mm上昇時インクパック装着)

Note

最小設置スペースは、作業スペースを含んでいません。設置環境に合わせて、安全に作業できる十分なスペースを確保してください。

電源仕様

本製品は、以下の電源仕様を満たした場所に設置してください。

電圧：AC 100V～240V ± 10%

周波数：50/60Hz ± 1Hz

容量：12 A 以上

環境条件

本製品は、以下の環境条件を満たした場所に設置してください。

- 動作環境：
温度：20℃～32℃、湿度：40%～60%、結露なきこと
- 精度保証環境：
温度：22℃～30℃、湿度：40%～60%、結露なきこと
- 変化率：
温度：1時間あたり2℃以内、湿度：1時間あたり5%以内
- プリンター保存環境：
インク未充てん保存：6ヶ月以内（温度：-20℃～60℃、湿度：20%～80%、結露なきこと）
インク充てん保存：30日*1以内（温度：5℃～30℃、湿度：20%～80%、結露なきこと）
*1 スリープモードによる常時通電、インク残量確認を行うこと。
- インク保存環境：
ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー、バーニッシュ（各 800ml）
ホワイト（UH21 インクは 500ml、US61 インクは 800ml）
 - UH21 インク
温度：-10℃～50℃（ただし、40℃～50℃の場合は1ヶ月以内）、湿度：5%～85%、結露なきこと
 - US61 インク
温度：5℃～35℃、湿度：結露なきこと
- 洗浄カートリッジ（220 ml）（UH21、US61 共通）
温度：-10℃～50℃（ただし、40℃～50℃の場合は1ヶ月以内）、湿度：5%～85%、結露なきこと

開梱

開梱準備

本製品の設置には、同梱品以外に次のものがが必要です。



□プラスドライバー: 1

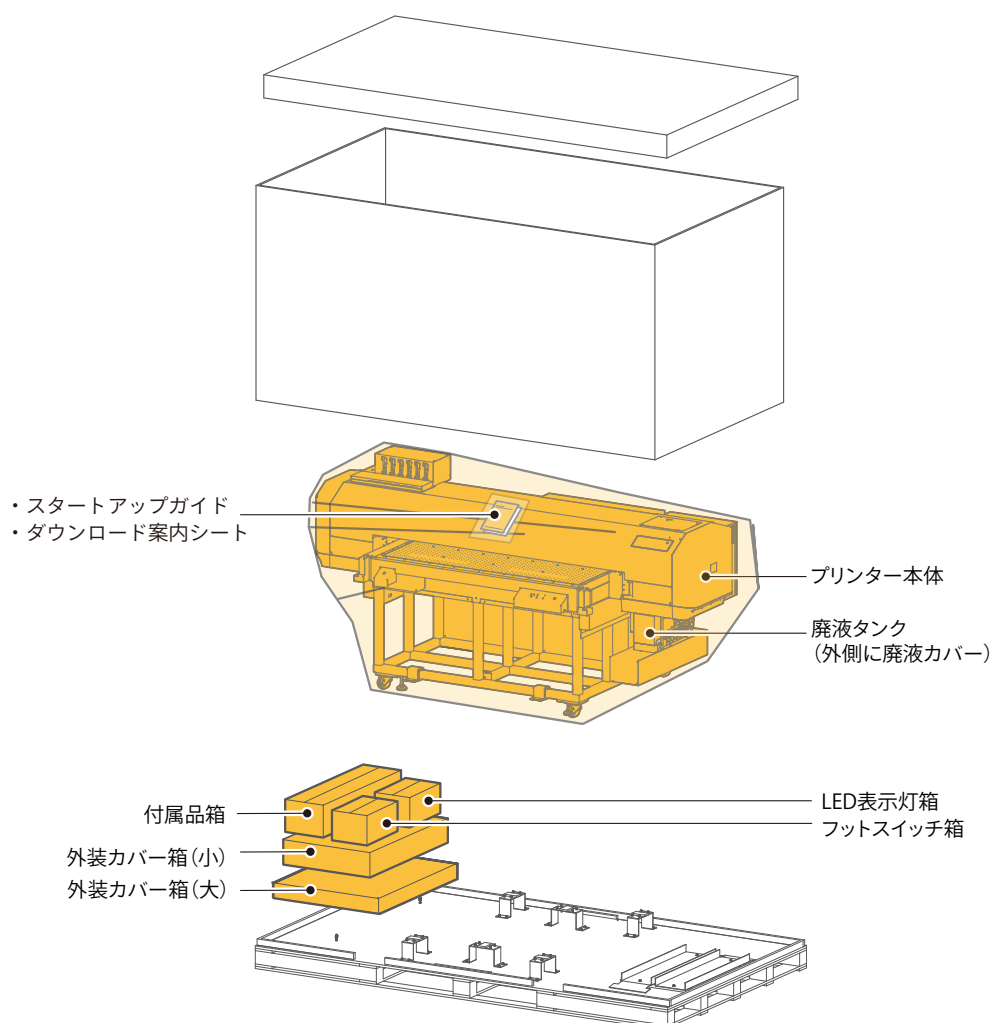
プリンターの開梱



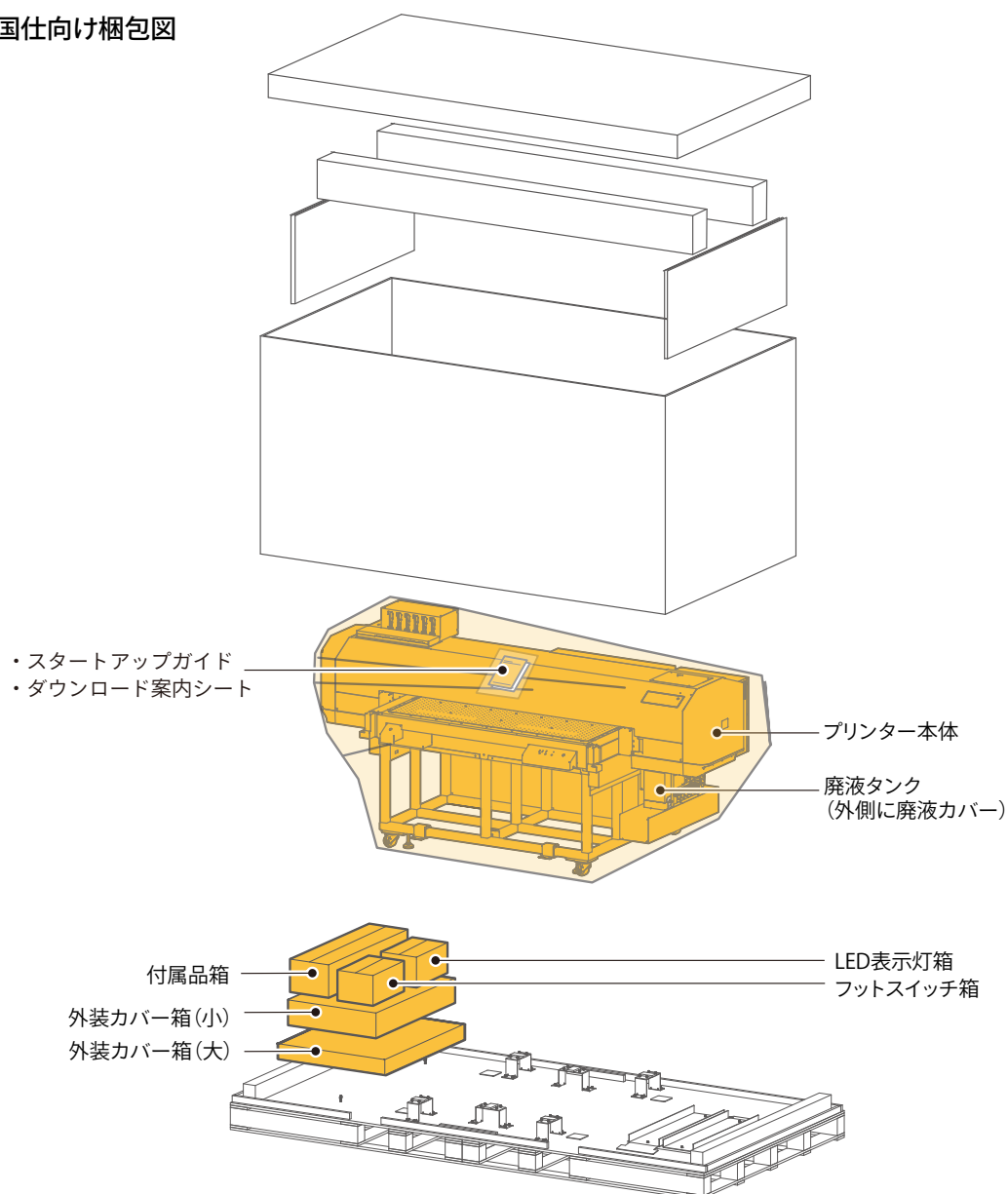
注意

- ・ 本製品を開梱または移動する場合は、かならず 3 人以上で作業してください。
- ・ 作業をするときには、手を保護するために手袋をしてください。

本製品は以下のように梱包されています。次の手順に従って開梱してください。



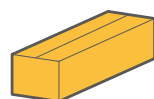
※米国仕向け梱包図



1

以下のものを取り出します。

- ・スタートアップガイド (本書) とダウンロード案内シート
- ・付属品箱
- ・外装カバー箱 (大)
- ・外装カバー箱 (小)
- ・LED 表示灯箱
- ・フットスイッチ箱



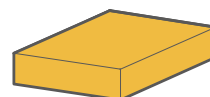
付属品箱



- ・スタートアップガイド (本書)
- ・ダウンロード案内シート



外装カバー箱 (大)



外装カバー箱 (小)



LED 表示灯箱 *



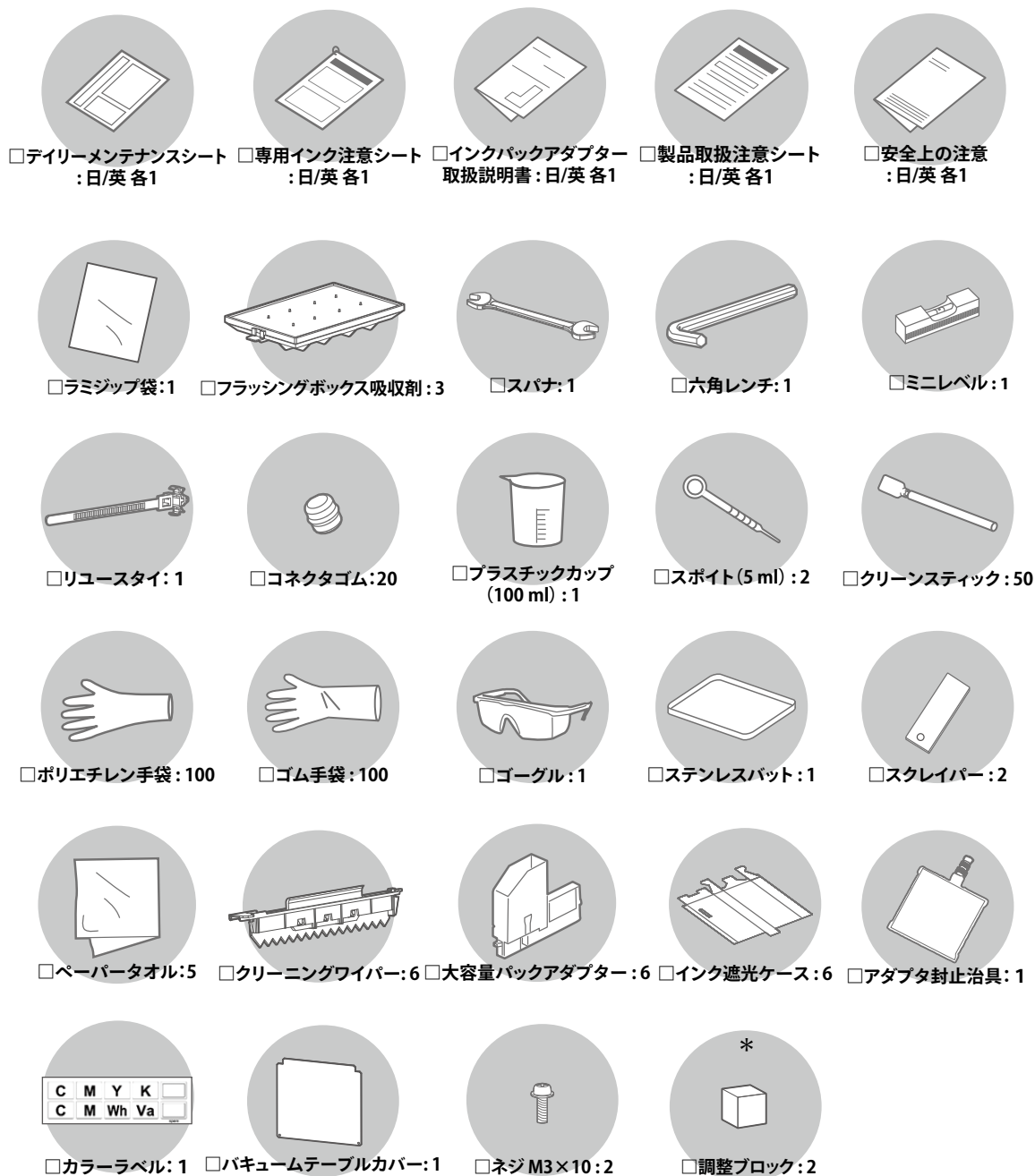
フットスイッチ箱 *

Note

*「LED 表示灯」「フットスイッチ」については、各箱に同梱の設置手順書をご参照ください。

2

付属品箱に以下がそろっているか確認します。



Note

- ・注意シート類はリングで1つにまとめてあります。
- ・*調整ブロックは、プリンターの初期設置の確認のみに使用します。

設置前の確認

開梱

設置

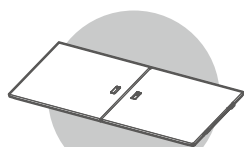
プリンターの水平確認

防じんカバー取り付け

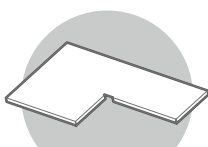
3

外装カバー箱に以下がそろっているか確認します。

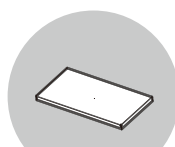
・外装カバー箱（大）



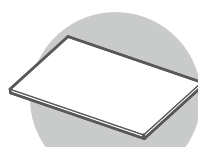
□フロントドア：
右左各1



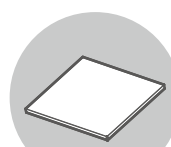
□サイドカバーR1：1



□サイドカバーR2：1



□サイドカバーL1：1

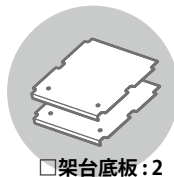


□サイドカバーL2：1

・外装カバー箱（小）



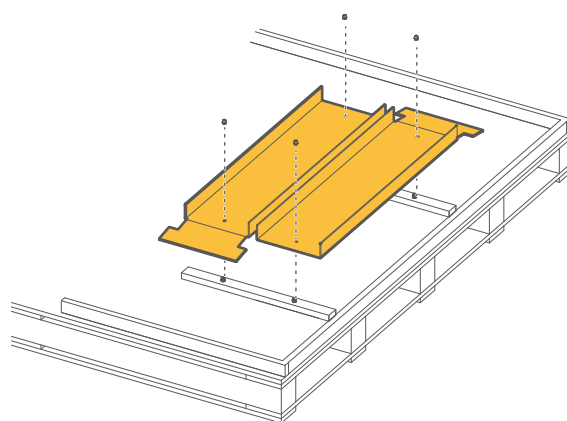
□架台天板：2



□架台底板：2

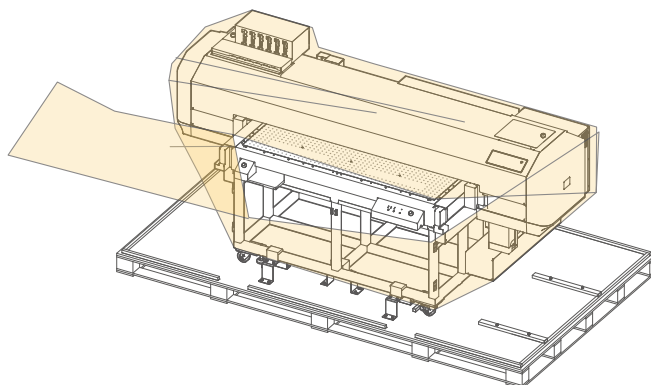
4

付属の六角レンチでボルト（4か所）を外し、スロープをパレットから取り外します。



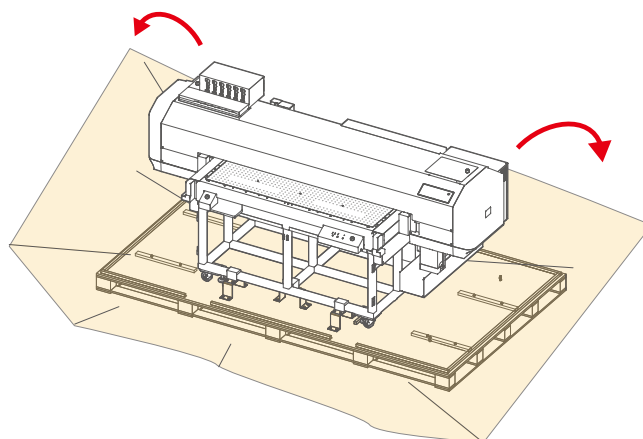
5

本体を包んでいるストレッチフィルムを取り除きます。



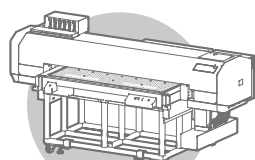
6

本体を包んでいるビニールシートを広げます。

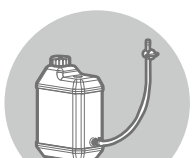


7

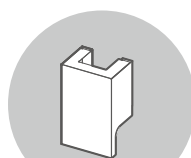
本体に以下がそろっているか確認します。



■本体:1



□廃液タンク:1
(本体右側面に設置済み)



□廃液タンクカバー:1
(本体右側面に設置済み)

設置前の確認

開梱

設置

プリンターの水平確認

防じんカバー取り付け

設置

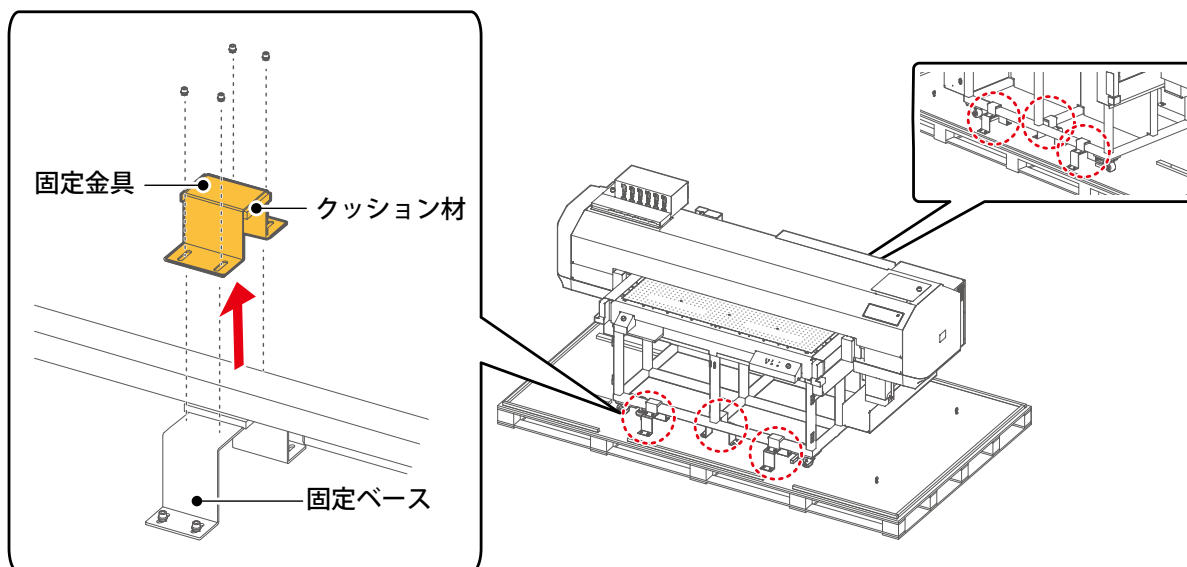
本製品の設置には、同梱品以外にプラスドライバーを使用します。

プリンターの移動

以下の手順に従って固定材を取り外し、プリンターを移動します。

1

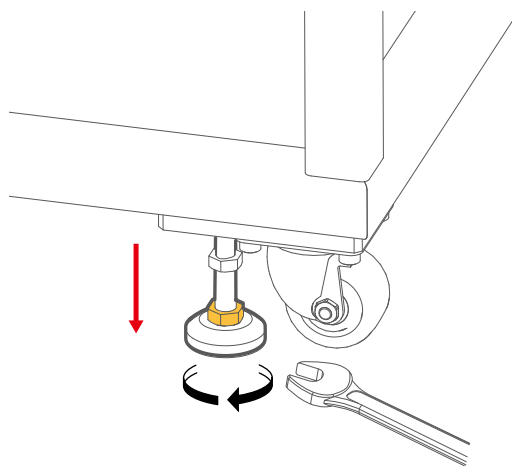
付属の六角レンチでねじを外し、架台の固定金具（計6か所）を取り除きます。



2

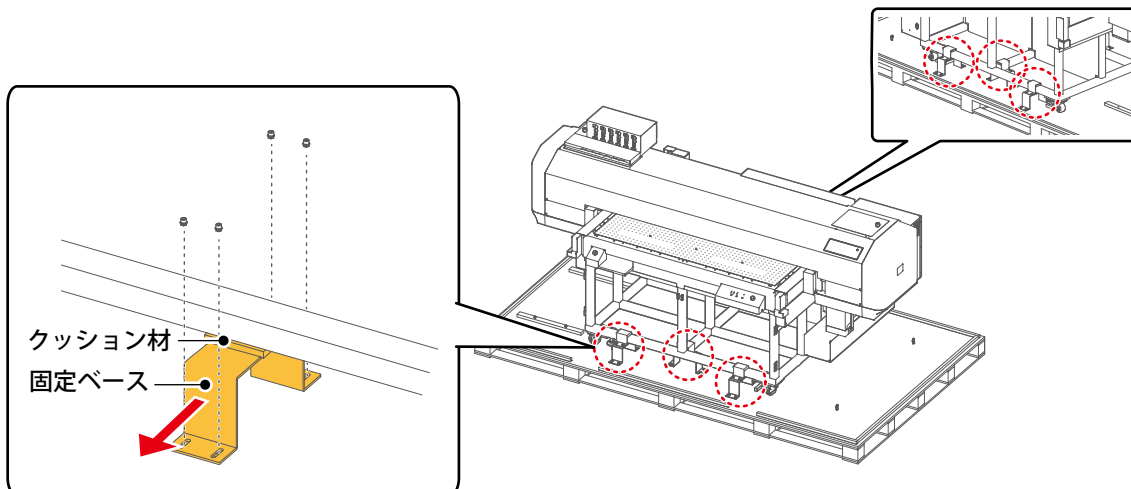
架台のアジャスター（計4か所）を下げ、固定ベースについているクッション材（計6か所）が取り外せるようになるまで本体を上げます。

- 下側のナットを付属のスパナで図の方向に回して下げます。



3

付属の六角レンチでねじを外し、固定ベースとクッション材を取り除きます（計6か所）。



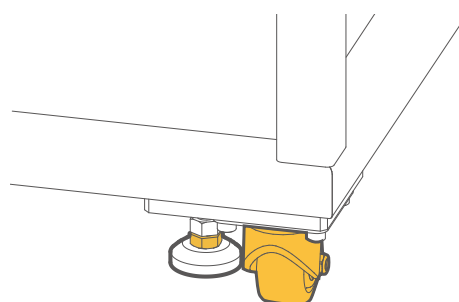
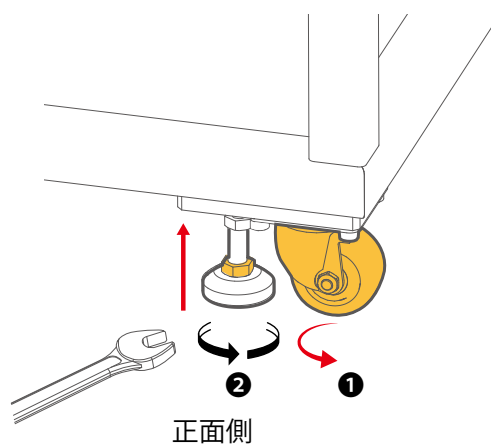
4

架台のアジャスター（計4か所）を一番上まで上げて、キャスターを床面に接地します。

- ・キャスター（計4か所）は、移動する方向（本体正面側）へ向きを変えておきます（①）。
- ・下側のナットを付属のスパナで図の方向に回して上げます（②）。

Important!

アジャスターは、上下両方のナットが架台のフレームに接触するまで上げてください。上げ方が不十分だと移動のときに床にぶつけて破損するおそれがあります。



正面側

設置前の確認

開梱

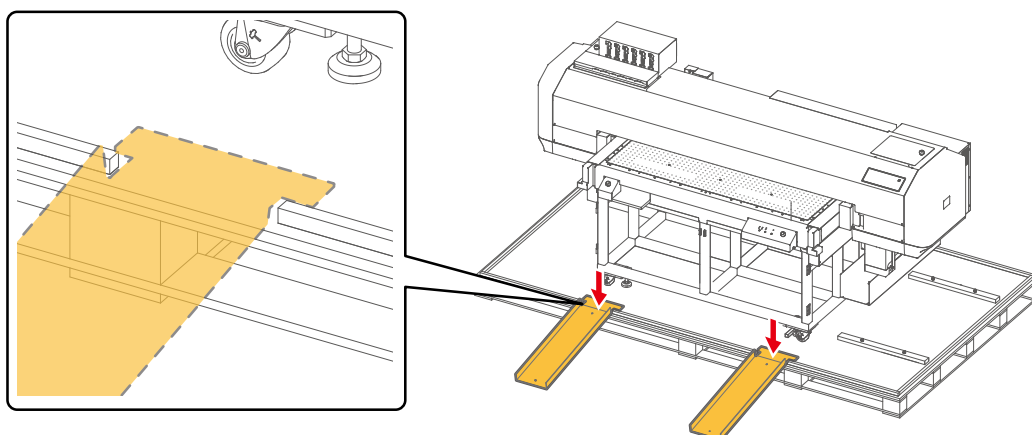
設置

プリンターの水平確認

防じんカバー取り付け

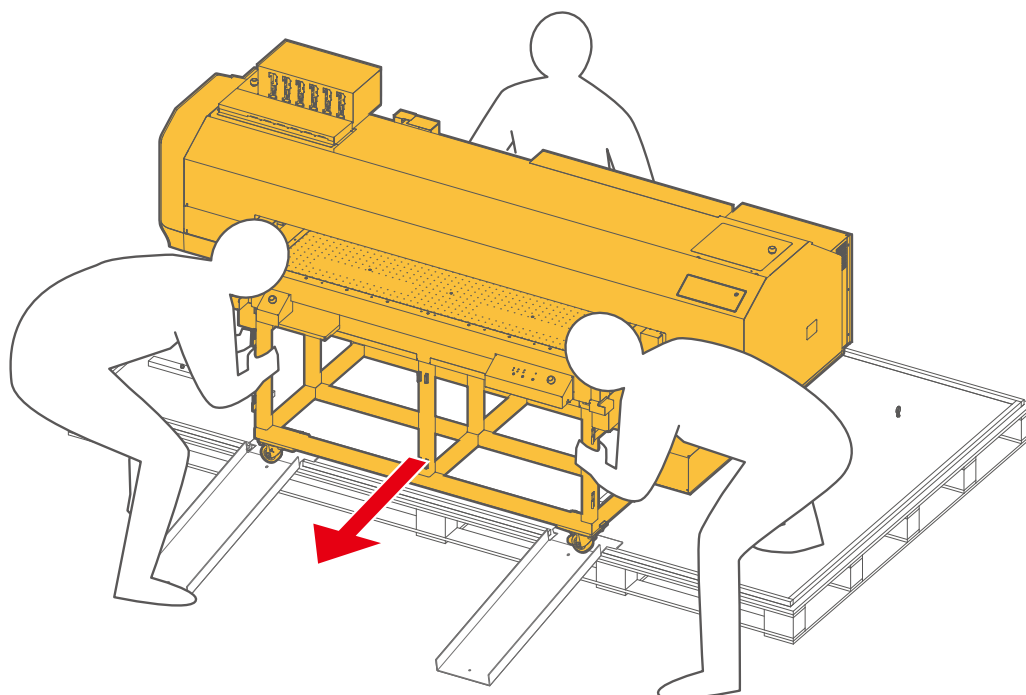
5

パレットの溝に合わせるように、スロープを本体正面側に設置します。



6

スロープの上にキャスターが乗るように本体を移動し、ゆっくりとパレットから降ろします。



注意

- 本体を動かすときは、架台のフレーム部分を持ってください。プリンター本体に負荷がかかると故障の原因になるおそれがあります。
- キャスターがスロープの斜面にかかったときに、本体が急に動き出す場合があります。正面側で支えている方は本体の動きに注意してください。

固定材を取り除く

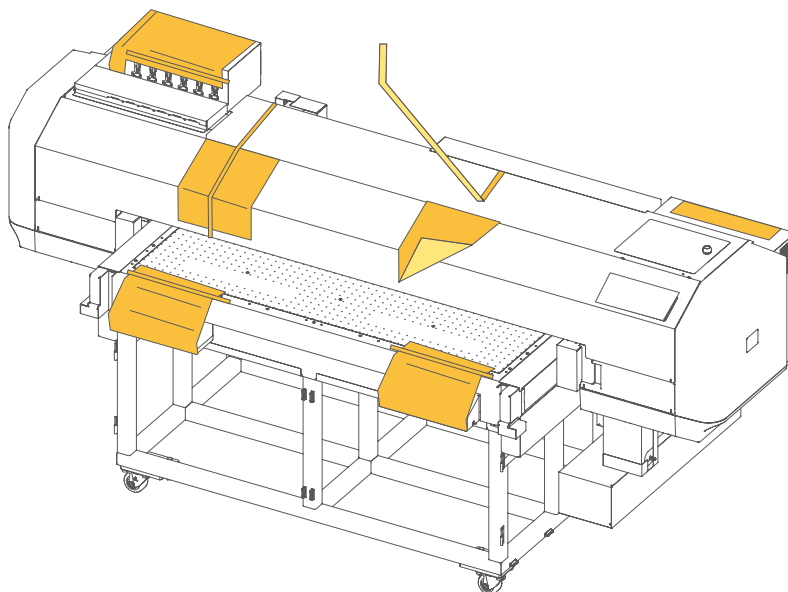
以下の手順に従って、プリンター本体のテープや保護材、固定材を取り除きます。

Important!

各部に取り付けられている固定材とねじ類は、輸送するときに再利用しますので、取り外し後は保管しておいてください。

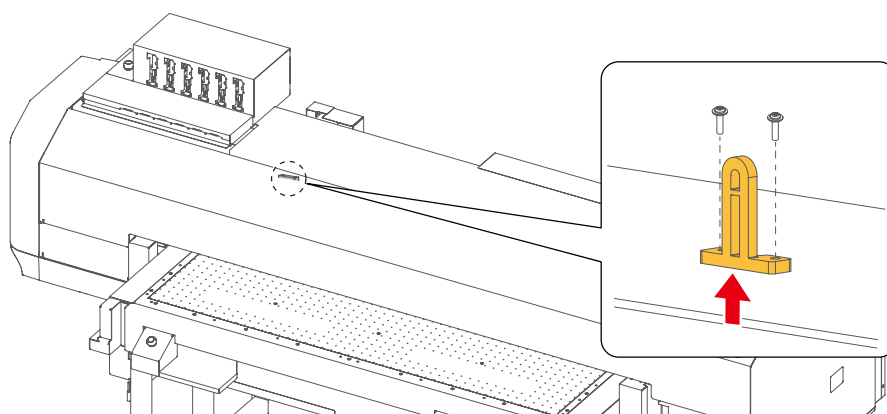
1

本体の外側についているテープや保護材を取り除きます。



2

ねじ（2本）を外し、フロントカバー固定材（上）（赤いひもが付いている部品）を取り除きます。



Important!

フロントカバーを開く前に必ずフロントカバー固定材（上）を取り除いてください。取り除かずに開けようとする、フロントカバーが破損する原因となります。

設置前の確認

開梱

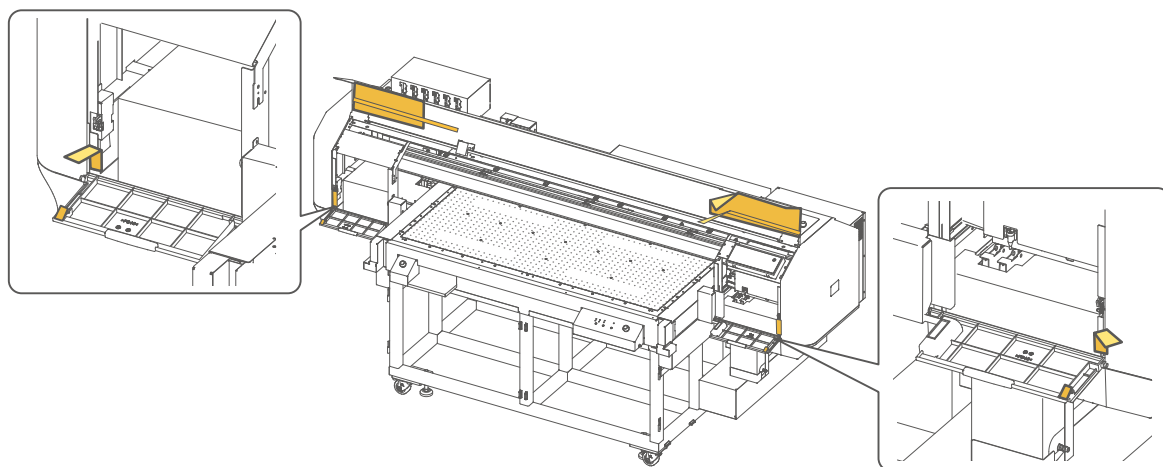
設置

プリンターの水平確認

防じんカバー取り付け

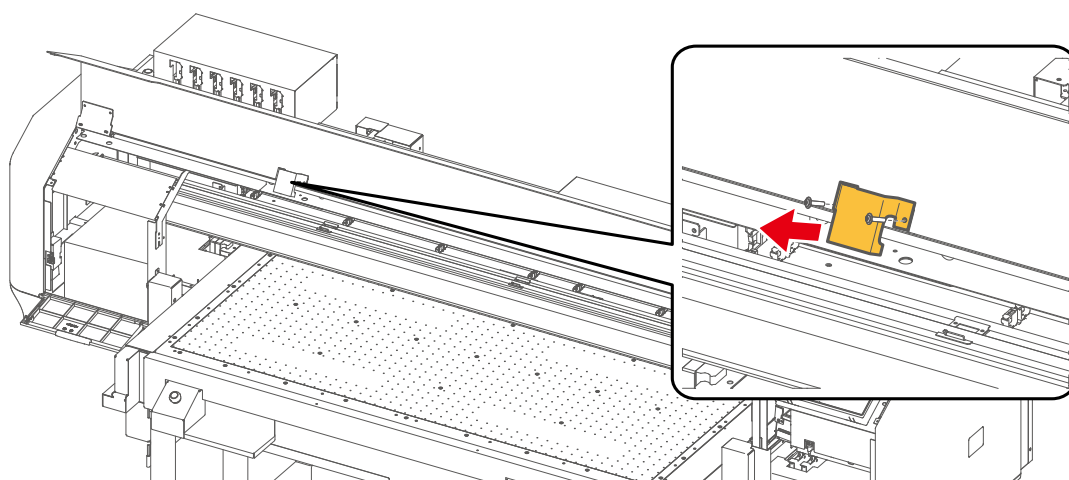
3

フロントカバーとメンテナンスカバーを開き、内側の保護材とテープを取り外します。



4

ねじ（2本）を外して、フロントカバー固定材（下）を取り除きます。



5

つまみねじを回してゆるめ、キャリッジ固定材（赤いひもが付いている部品）と一緒に本体から取り除きます。



6

テープをはがし、フロントカバーの中にある保護材を取り除きます。

**Important !**

保護材を取り除く際に、T フェンス（透明な部分）には絶対に触れないでください。T フェンスがゆがむと印刷品質に悪影響がでる場合があります。

7

各部に貼られているテープをすべてはがし、フロントカバーとメンテナンスカバーを閉じます。

設置前の確認

開梱

設置

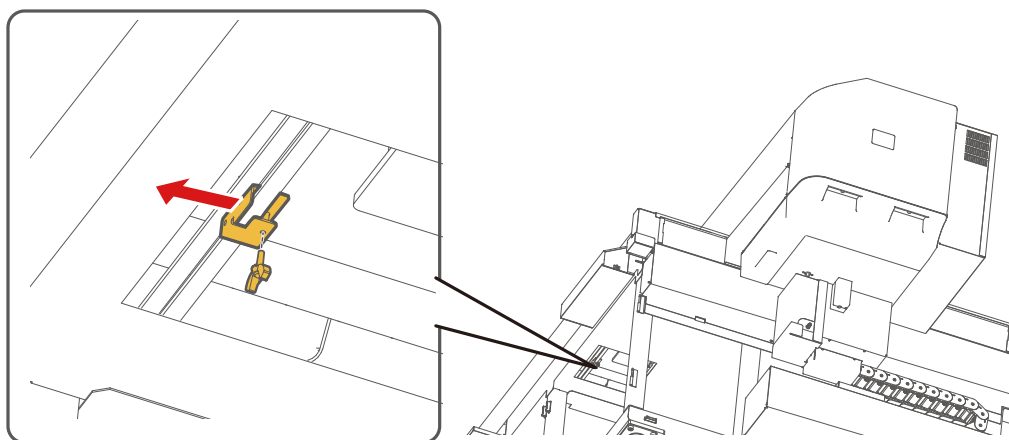
プリンターの水平確認

防じんカバー取り付け

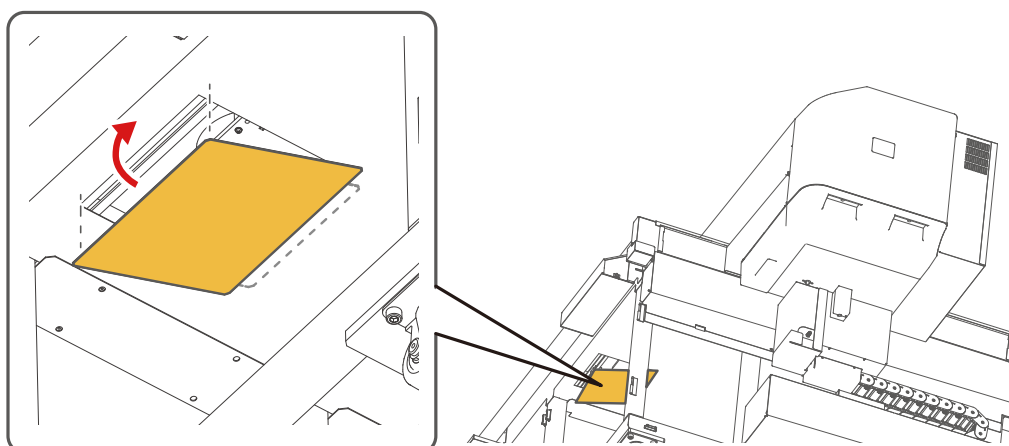
8

バキュームテーブル内のタイミングベルト固定材 (赤いひもが付いている部品) を取り除きます。

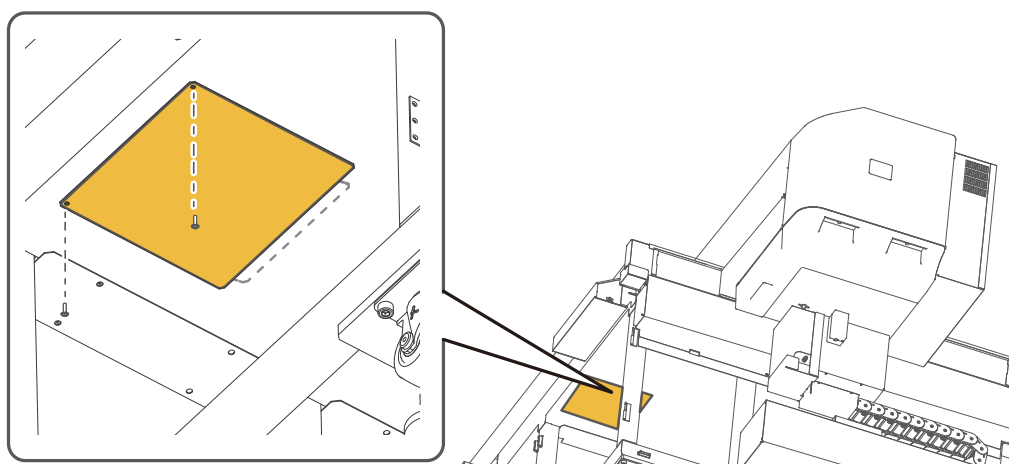
- つまみねじを外して、タイミングベルト固定材を取り除きます。



- バキュームテーブルカバーの出っ張り部分を下の図のように穴のへりに突き当て、カバーを閉じます。

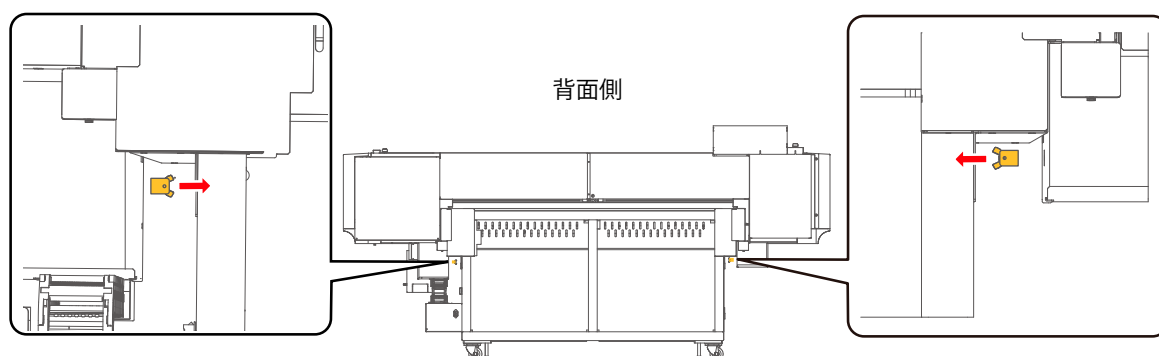


- 付属のねじ (2 本) で、バキュームテーブルカバーを固定します。



9

つまみねじを回してゆるめ、ウォームギア固定材（赤いひもが付いている部品、計2か所）と一緒に取り除きます。

**Important !**

- ウォームギア固定材を必ず取り除いてください。取り除かずに電源を入れた場合、製品が破損する原因となります。

設置前の確認

開梱

設置

プリンターの水平確認

防じんカバー取り付け

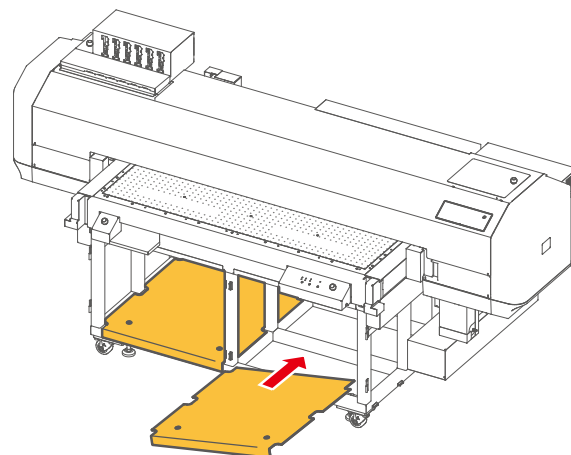
外装カバーの取り付け

以下の手順に従って、バキュームテーブルの架台にカバーとフロントドアを取り付けます。

1

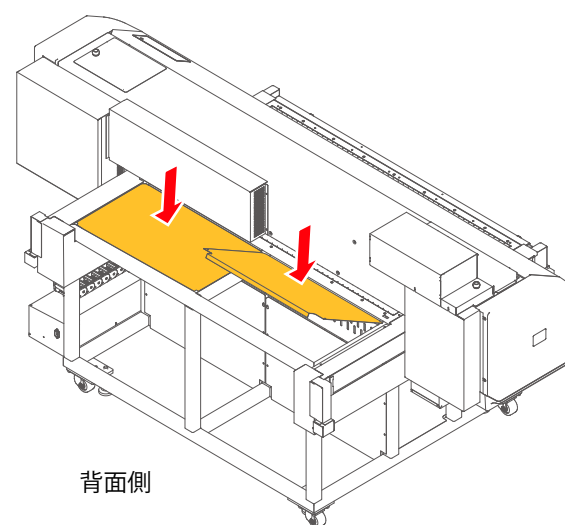
架台に底板（計2枚）を取り付けます。

- 底板は斜めにして本体下部に入れ、架台のフレームに合わせます。



2

架台に天板（計2枚）を取り付けます。

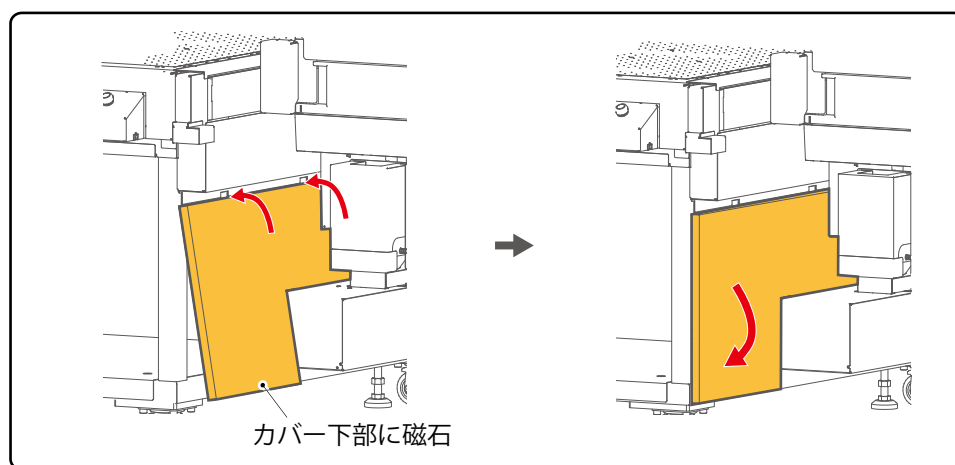
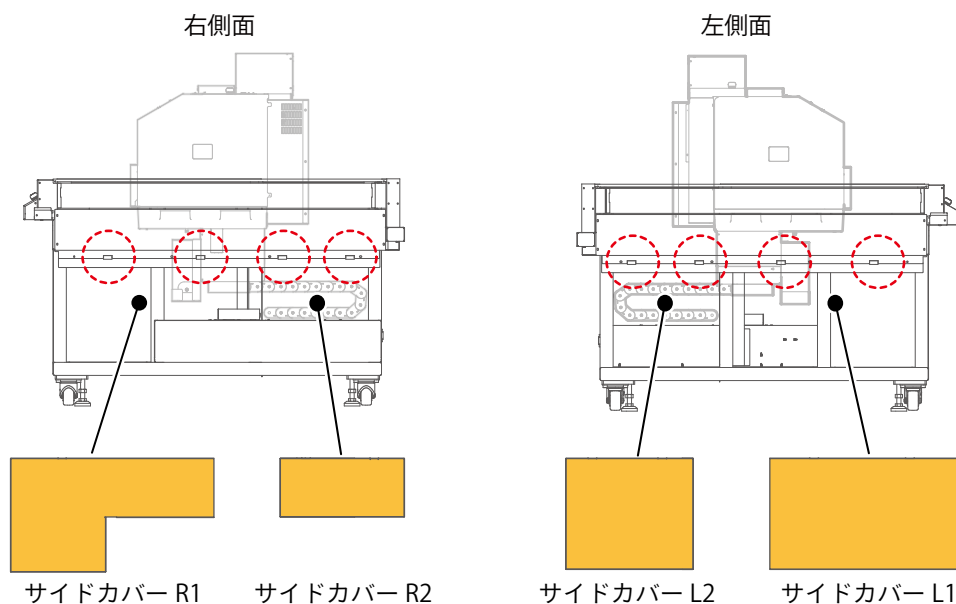


背面側

3

架台の左右側面にサイドカバー（計4枚）を取り付けます。

- ・ サイドカバーの上部を本体側面の穴にひっかけます。
- ・ サイドカバーの下部と本体を磁石でくっつけます



設置前の確認

開梱

設置

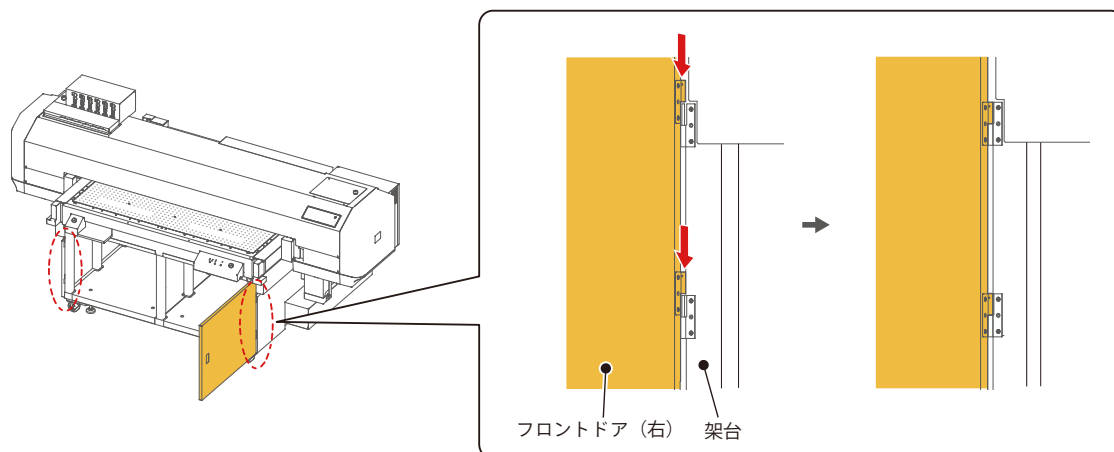
プリンターの水平確認

防じんカバー取り付け

4

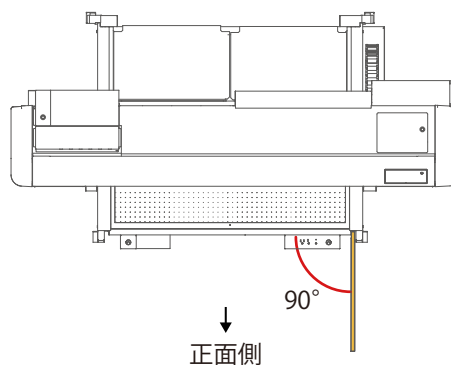
架台の正面側にフロントドアを取り付けます。(計2枚)

- 各ドアの上下2か所に取り付けられているヒンジを架台のヒンジに差し込みます。
- 組み立てのイラストは、右側のフロントドアの例です。

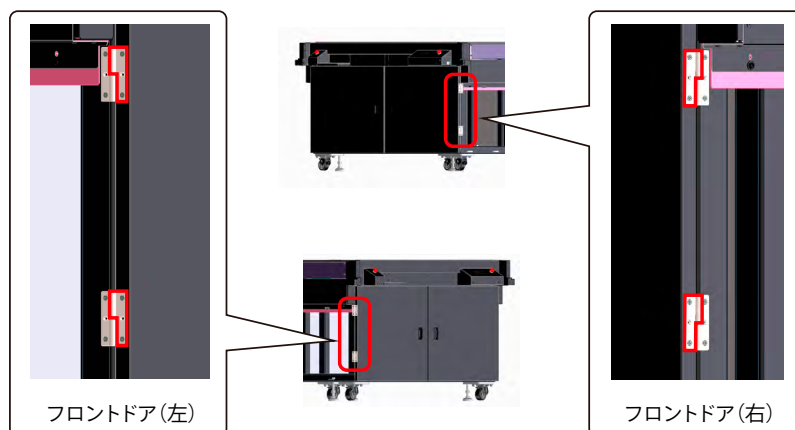


Important!

- ドアは、90 度に開いた状態で抜き差しヒンジに差し込んでください。

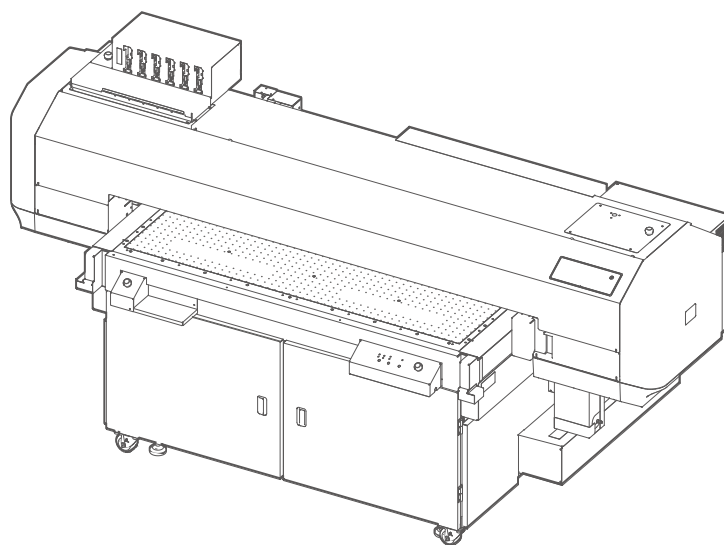


- 左右のドアのヒンジは形状が違います。上下を逆さまにしないようご注意ください。



5

外装カバーの取り付けがおわりました。



LED 表示灯とフットスイッチの取り付け

外装カバーの取り付け後、LED 表示灯とフットスイッチを取り付けます。

設置方法については、各箱に同梱の設置手順書をご参照ください。

設置前の確認

開梱

設置

プリンターの水平確認

防じんカバー取り付け

プリンターの水平確認

水平の確認と調整

以下の手順にしたがって、水平度の確認と調整を行います。

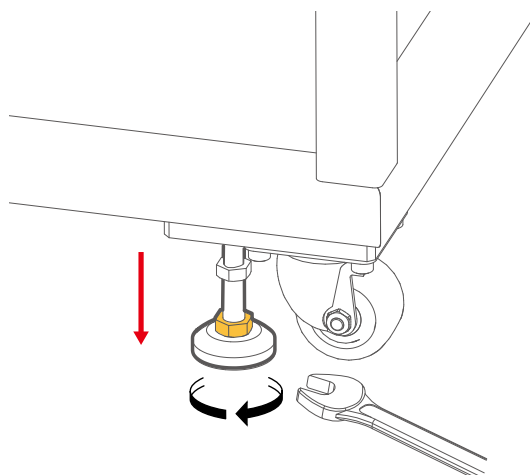
1

フロントカバーが閉じていることを確認します。

2

プリンター背面側のアジャスター（計2か所）と、正面右側のアジャスターを下げ、キャスターがわずかに浮くようにします。

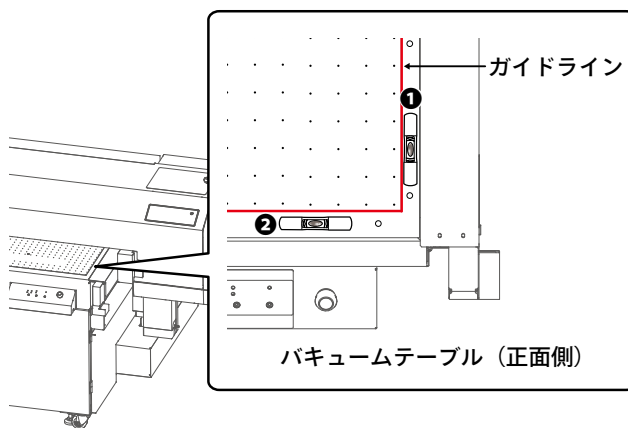
- 同梱のスパナで下側のナットを回して調整します。



3

同梱のミニレベルをバキュームテーブルの正面右側に置いて、水平を確認します。

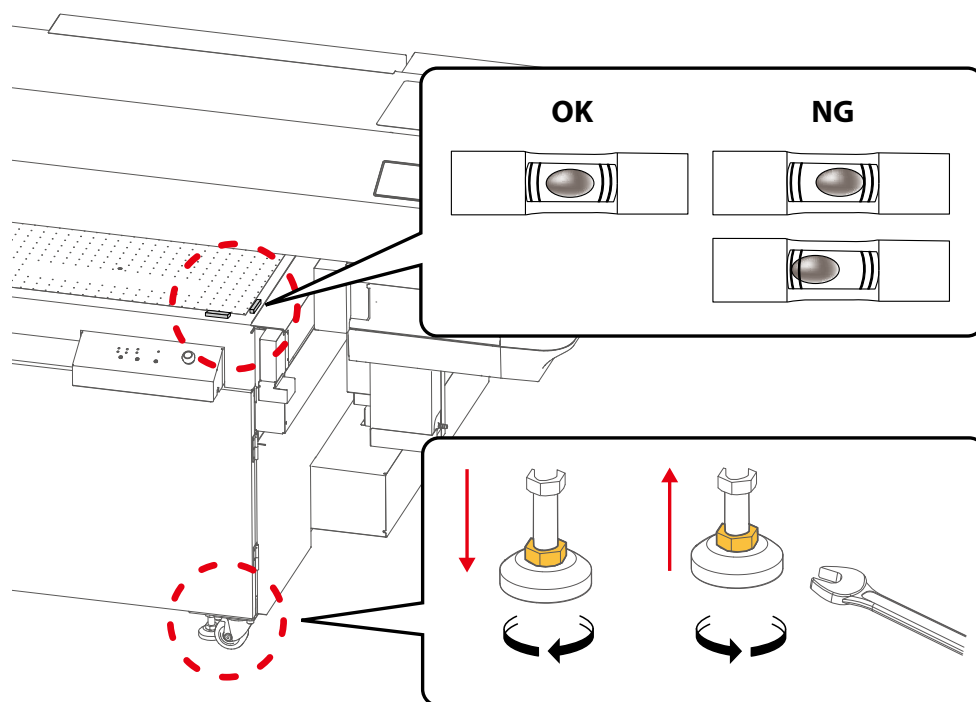
- ミニレベルは、バキュームテーブルのガイドラインの外側に置きます。
- ミニレベルの向きを変えて、縦方向（①）と横方向（②）の2か所で水平を確認します。



4

傾きがあれば、水平になるようにアジャスターを調整します。

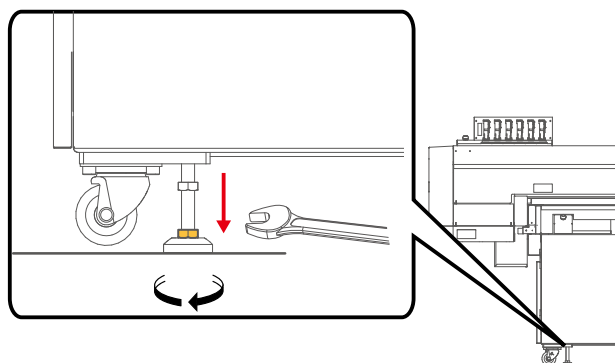
- 正面右側のアジャスターを調整します。



5

水平を確認後、正面左側のアジャスターが床に接地するまで下げて本体を固定します。

- 下側のナットを回して調整します。

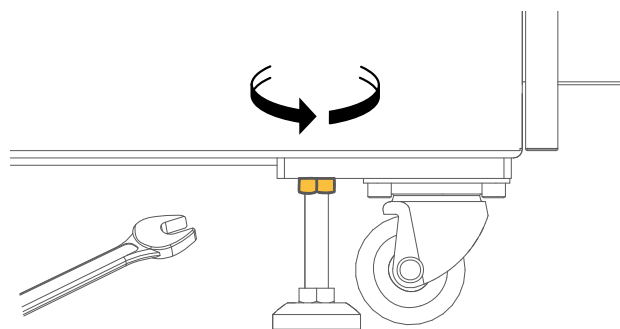


6

すべてのアジャスター（計4か所）の上側のナットが架台のフレームにつくように、スパナでナットを締めます。

Important!

アジャスター（計4か所）の上側のナットがしっかりと固定されていることを確認してください。固定されていない場合、本製品の水平を保証できません。



設置前の確認

開梱

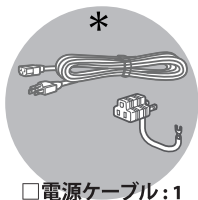
設置

プリンターの水平確認

防じんカバー取り付け

防じんカバー取り付け

防じんカバーの取り付けには、以下のものがが必要です。



Note

電源ケーブルは、オプション品です。



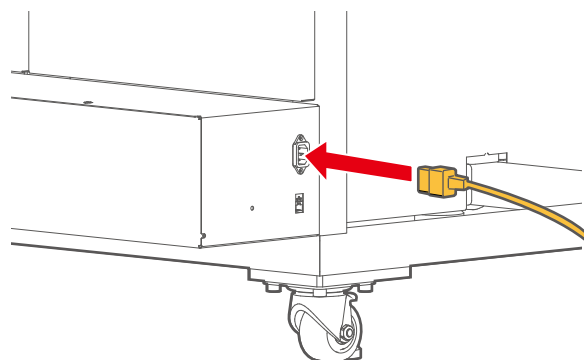
警告

かならず指定の電源ケーブルを使用してください。
指定品以外の電源ケーブルを使用すると、感電・火災の原因となります。

以下の手順にしたがって、バキュームテーブルサイドの防じんカバーを取り付けます。

1

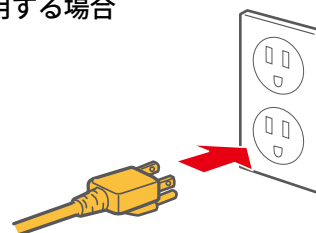
電源ケーブルを本製品に接続します。



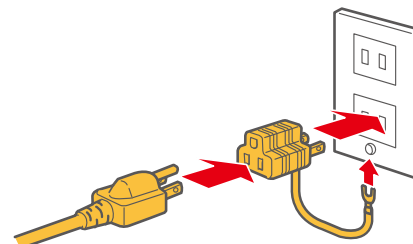
2

電源ケーブルのプラグをコンセントに正しく差し込みます。

3芯プラグを使用する場合



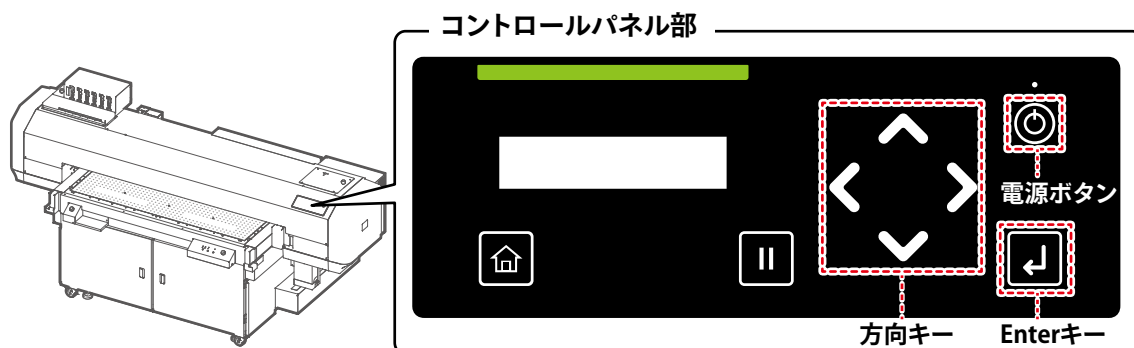
3芯2芯変換コネクタプラグを使用する場合




3

プリンターコントロールパネルの  電源ボタンを2秒以上押し、電源を入れます。


- [Welcome] と表示されたら、電源ボタンを離してください。



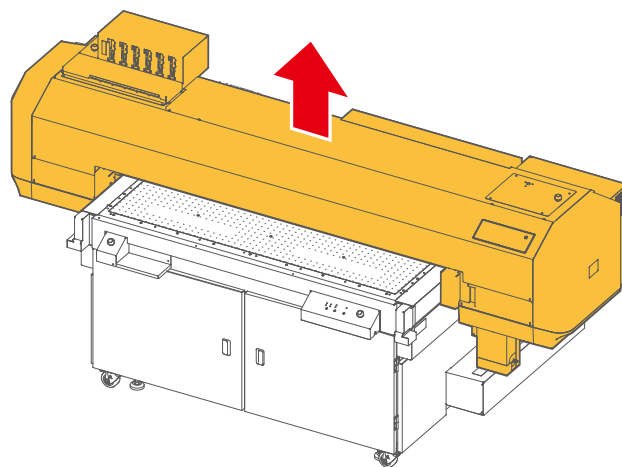
4

パネルに [Attach dust cover Start → Enter] が表示されたら、 Enter キーをタップします。

5

パネルに [Gantry moves up OK → Enter] が表示されたら、 Enter キー をタップします。

- パネルに [Please Wait] が表示され、ガントリーが上昇します。



6

ガントリー停止後、パネルに [Attach dust cover OK → Enter] が表示されたら、防じんカバーの取り付けをします。

設置前の確認

開梱

設置

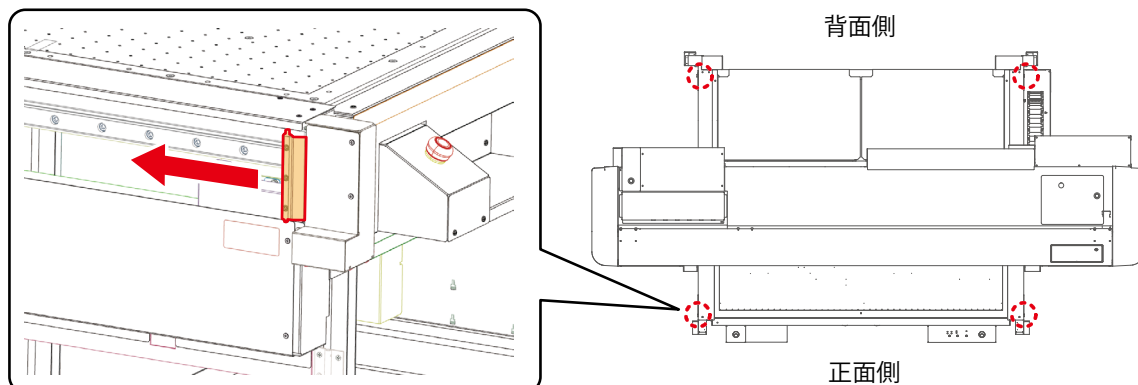
プリンターの水平確認

防じんカバー取り付け

7

テーブルのコーナーに格納されている防じんカバーを引き出します（計4か所）。

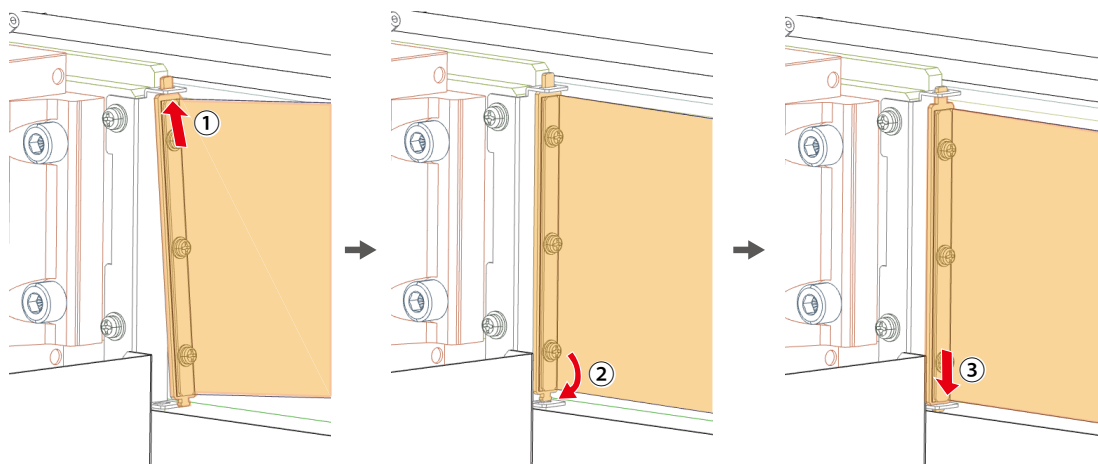
- イラストは正面左側の例です。




8



引き出した防じんカバーの上下の凸部分を、ガントリーの接続金具に差し込みます。

- 防じんカバーの上の凸部分を、接続金具の上部穴に奥まで差し込みます（①）。
- 下の凸部分を接続金具の下部穴に合わせたら（②）、下方へずらして差し込みます（③）。
- 下のイラストは正面左隅の例です。
- 同様の手順で、残りの3か所を取り付けます。




9

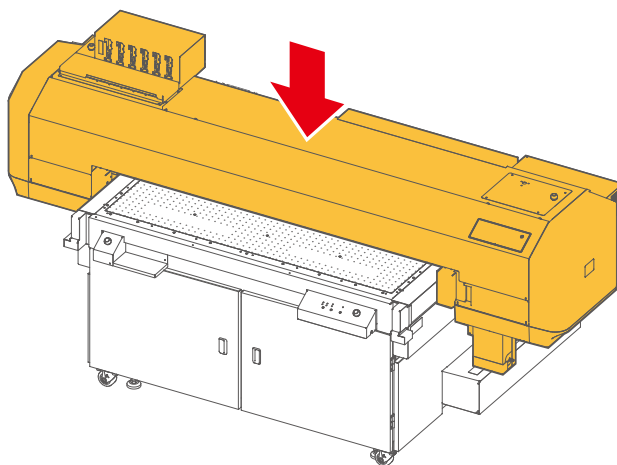
すべての防じんカバーを取り付けたら、 Enter キーをタップします。

- [Dust Cover attached? No] が表示されます。
- 方向キーの  をタップして [Dust Cover attached? Yes] を選択し、 Enter キー をタップします。
- [Gantry moves down OK → Enter] が表示されます。

10

バキュームテーブル上に何もなかったり周囲の安全を確認し、 Enter キー をタップします。



- ・ パネルに [Please Wait] が表示され、ガントリーが下降します。

**Important!**

操作の前に、バキュームテーブル上に何もなかったり周囲の安全を必ず確認してください。ガントリーとテーブルの間に体や物が挟まれると、けがをしたり製品が破損します。


11

ガントリー停止後、パネルに [Exit this procedure ? No] が表示されます。

- ・ 方向キーの  をタップして [Exit this procedure ? Yes] を選択し、 Enter キー をタップします。
- ・ [Power Off Printer] が表示されます

12

本製品の電源をオフにします。

- ・ コントロールパネルの  電源ボタンを 2 秒以上押します。
- ・ [Power Off] が表示された後、各キーが消灯し、電源オフになります。

お問い合わせ

本製品でお困りのことがございましたら、MUTOH カスタマーサポートまでお問い合わせください。

MUTOH カスタマーサポート

TEL : 0120-174911

FAX : 0120-184711

E-mail : gsup@mutoh.co.jp

営業日：月～金曜日（土、日、祝祭日、弊社指定休日を除く）

受付時間：午前 9:00 ～ 12:00、午後 1:00 ～ 5:00

